

## —徹底した本物だけを世界に売る！〈日本と民主党の基本戦略〉—'09/9/4.

最終科学-論理学によれば嘘誤りは秩序破綻をきたす。故障があるとすれば何処かに誤り嘘があるからだ。さて資源輸入と商品生産輸出で戦後一途生きた日本が瀬戸際、戦後米が日本をかりそめの商品加工国にする政策に由来、本物農業等は安楽死政策で崩壊寸前！？

新政権は長期展望として全面的に本物志向を新たな国内-世界商売基礎にすべきだ。そも水と安全はタダの島国能天気な本来の日本人性格、弱点でもあるが世界には稀な貴重品だ。本当を言えば世界には**“本物の逆”で大幅を利かせてる支配**が現実にあるからだ。

**[0]：万人を単純明快に説き伏せる本物論理こそは相手にも最終的な利益をもたらす。**

筆者はサイフ余裕がある時代は某メーカー品だけ買った、多少高額だが何十年も壊れない。生きる基礎は命の次の相手サイフを開かせるのだから信用信頼こそが一つある。然るに自給自足経済はヲール街で何があろうが自立経済圏生活できる、が皆ができる訳でない。一途贅沢モデチェン商品と丁稚上げ戦争経済-金融で頂点から墜落した米主導の世界経済、破綻したのにまだ過去回復努力とは”真の深層理解”が無いのだ。システムに大欠陥があるに過去栄光に固執して改変を受け入れられない。しかも背後には**危急大改変**が差し迫った**気候暴走破滅問題**が世界大規模での隠蔽謀略も働いてるのだ。これでは救済なしだ。

(1)**“成長への制限”(ローマ報告1972)と化石燃料80%削減認識のラクイアG8会合(2009)：**

詳細省略だが本物の予言と宗教がある、40年前の伊発信の未来破滅を啓示したローマ報告(1972)は未来を見てた。だが世界は聞く耳無し、本年同国G8会合は前代未聞の80%以上削減を認識、あのオバマ、メドベージェフ大統領等もバスなしの震災地-警察学校宿舎に逗留。だが世界言論はこの尋常ならざる数字を又も無視である。最後の審判と知らずに、

(2)近代資本主義勃興で形成されたは金融金権による制限なき**覇権拡大支配**、その結末は？。同時並行大量生産物資流通での一般市民物質生活向上で天井裏闇世界の事は見えない。現状世界の民主主義は一面虚妄で、実は近現代世界の**大故障**は少数者表裏支配が大きい。一つの大証拠は**人類史上最大の殺戮の時代**は現代だと言う事だ、**となると21世紀は??、**

(3)**アメリカの真相<世界命運は不幸にも現在の彼ら手中にある、だから、.....>.**

現米国には住宅ローン破綻で公園テント生活者もあると言う(日本も同じ)、貧困者あらず富者あるもは何処も同じだが、一つ違うは**米軍事諜報力の世界突出**だ。誰を守るのか？、実は米国民ではない。まして世界市民でもない。世界水準からは米国は実は非常識の国である。米人は大変誇り高い、過去に人類史上最大繁栄を築いたという自負がさせるのだ。だからその繁栄こそが**虚妄大失敗**を認めがたく、現状既成路線は人類道ずれでの大自殺行進中だ。

## [1] : 米国の真相。

詰まる所、彼らに真実真理の究極を見せ突けるしかない!!!

31日に戦後日本の米国追従の**実質独裁政権**が地すべり崩壊して民生重視と東京はワシントンと若干の距離を置くと言う民主政権成立、翌日ネットで英語圏論調を見たが、彼らには隠れて一応の驚きなのだ。塹壕戦的な頑固保守体制が果たして変えられものかの批判論も、米は**ブッシュ超悪政下**で必然の変革オバマ政権樹立だが、現状は国内修復工事に追われて超曲がり角の世界史的視野での発想は見られず、意外以上に保守修復的なのだ。何故か？

(1)超独占資本主義の見えるナチス国家、その骨髄思想は反社会主義、

欧州では**高税-民生重視再配分**の社民主義は常識、だが米国では**チョイ左**も絶対ご法度、健康保険も自前で面倒みる。**資本主義一途加速のための競争淘汰主義の徹底奨励**である。

米国知識人等は自国本性をよく承知してますが、彼ら仕事も命がけ(参考書)。彼らには自国批判が反国益行為でないかと言われるのを恐れる体制的雰囲気が濃厚支配している。

(2)A. Sutton & K. Millegan, 北田訳, 闇の超世界権力スカルボンズ, 徳間書店, 2003, 4.

(3)Who rules America ?. <http://sociology.ucsc.edu/whorulesamerica/>

(4)Michel Mooreの映画, Oliber Stoneの映画JFK,

(5)逆さ世界を逆転正常化する!, <http://upsidedownworld.org/main/content/view/598/5/>

1) 国粹主義の高揚、2) 人権無視、3) 敵のでっち上げ、4) 軍国至上主義、5) 男支配、

6) マスコミ管理、7) 国防妄執、8) 宗教と政治の捻じ曲げ、9) 企業特権庇護、

10) 労働運動抑圧、11) 知識人芸術家への侮辱、12) 政治警察の横暴、

13) 身内主義の乱用と腐敗、14) ごまかし選挙、 最後以外は**日本も共通に注意!!**、

(6)米国のナチズム化: [http://www.oldamericancentury.org/14\\_pts/14ptsGOP.Htm](http://www.oldamericancentury.org/14_pts/14ptsGOP.Htm)

(7)富裕層に操られた醜悪な右翼憎悪集団;

ヒラリー議員以来の米国民生最大問題、健康保険公的支援策だが難航、理由は右翼が貧乏人に己税金は回せないの非常に根強い差別主義と高収益医療産業の反対、高額治療費で医療にかかれない米国下層の悲惨さは銃規制の無い銃犯罪多発のそれに同じ。背景思想的に圧倒的な軍需産業問題がある。ヘルスケア政治集会では組織動員右翼が妨害に働くと言う。軍産CIA複合体の肥大を嫌ったケネデイは右翼の暗殺、隠れて**政治暗殺陰謀**は米の日常。

(8)政治経済言論世界での超根深いタブー。

米国にもマルキストも居れば共産党もある。だがそれはお飾り程度、米人はその教育報道環境で骨髄まで反共反社会主義に洗脳される。あの大繁栄は自由資本主義なればこそその成果という大背景の**超呪縛**がある。こんな異常制約では真の政治経済議論などあろうはずが無い。超高額大企業経営者は殆ど王様に近い。現米国は超頑固、この風土でオバマが真の時代革新に成れるには、**米国外からの大衝撃**が無い限り無理でないかと思われる。米国人の有能さは疑わない、だが**脅迫**と**思想制約**あつては解決不能問題がある事だ。

## [2]: 米国人をどう、口説くか!!!

詰まる所、彼らに真実真理の究極を見せ突けるしかない!!!。なにその**既成権威言論**でなく、現実を掘り下げて、判りやすい**万民論理**をもって決着するしかない。

10/30日に国連総会、その前に新政権鳩山首相はオバマ大統領と会見、以下の徹底本物志向した国産現実認識をぜひ持参して議論決着して頂きたい。

### ①経済成長モデルと0サム定理<世界経済破綻>: 0 = 通貨資産総額 - 負債総額。

世界覇権追求の金融資本主義は経済成長 = 投資機会と一対、だが本質的に市場有限であり、必ず不況 = 投資回収不能が発生、通貨資産膨張は当然、負債総額も膨張、今回米国破綻は典型、後始末は**債務不履行**か、紙幣印刷ハイパインフレ政策しかない。両者は**犯罪道徳破綻**。米国人は**現物資産**をもって**債務義務**に応じる。でないと泥棒放免。アフガン。イラク無法侵略戦争、長期南米諸国等での政治経済抑圧も米国大罪、相応の**戦争賠償責任**もある。

### ②気候暴走と全球破滅の火急問題。

[0](1)“成長への制限”(ローマ報告1972)と化石燃料80%削減認識のラクイアG8会合(2009)の警告は正しく、我々は破滅的間違いを犯した事をまず認めねばならない。然るに**北極氷層全面融解**をマジかに控え、その海底下の**膨大蓄積温度爆弾 = メタン融解増大傾向**は**全球生命存亡**を欠けた緊急問題現実を各国責任者は第一に直視すべきだ。

<http://www.geocities.jp/sqkh5981gt/Quicklesson-MC-catastrophe.pdf>

<http://www.geocities.jp/sqkh5981gt/FAQ-QL-MC-catastrophe.Pdf>

### ③最終選択: 共に生きるのか?、戦争にするのか?

(1)上記**①②**の事実を否定して**現状路線延長**となれば時間問題だがいずれ最終破滅を見るだろう。米国右翼はC02削減でなく、世界人口削減策として細菌兵器、核兵器の最終使用の可能性がある(共に生きるの否定!)

### (2)現実**①②**を認めて“世界は共に生きる戦略”を選択する!

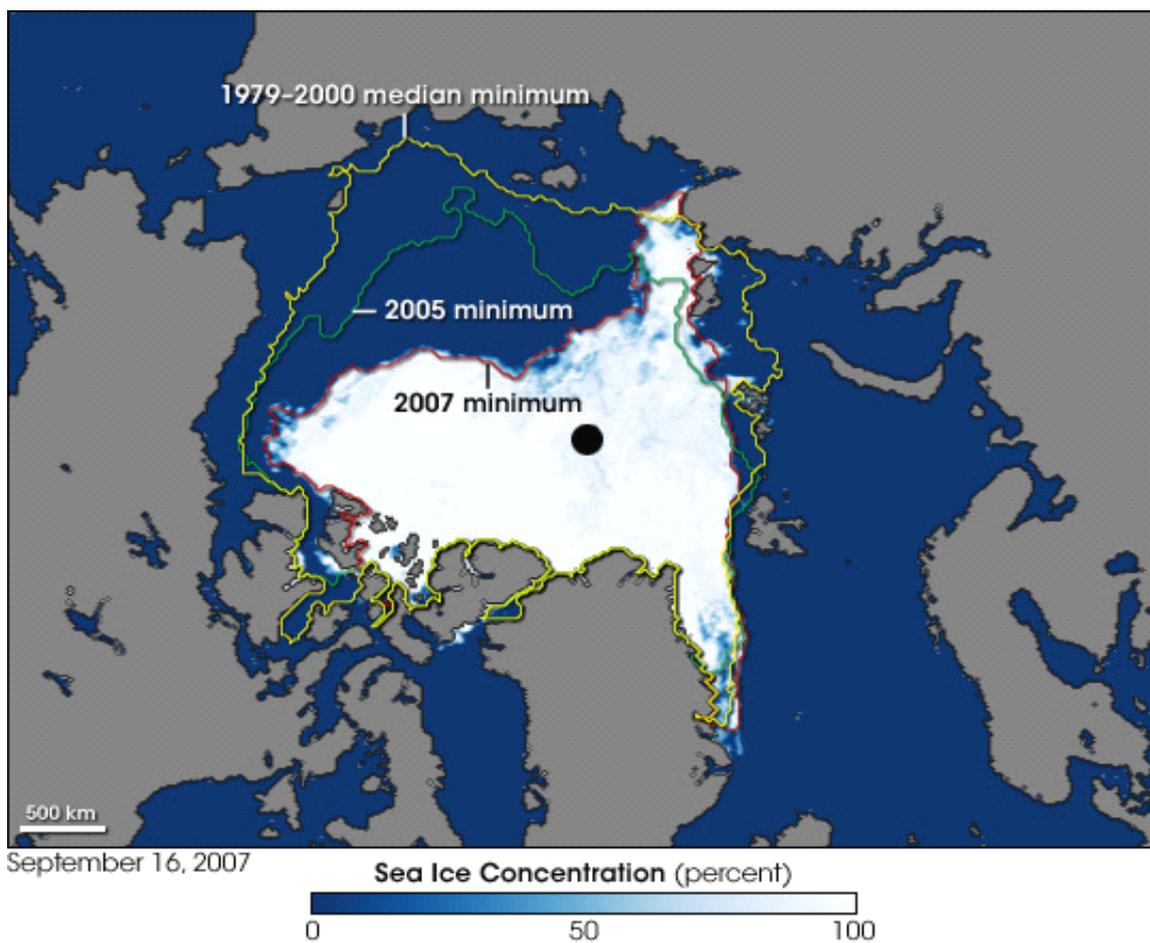
具体策として**2013年北極全面融解予測**にたてば**80%以上削減の化石燃料全球統制経済体制**確立が緊急必須、その対応策計画と施工には許容される時間は即緊急であろう。

<http://www.geocities.jp/sqkh5981gt/OPERATION-GLOBAL-RAMADAN.pdf>

\*5年前Dr W.Maslowskiは2013北極全面融解を予言、今ではそれも保守過ぎ。

Mon, 2008-03-24 11:06-admin、カナダにも同見解の研究者がいる。

<http://beyondzeroemissions.org/2008/03/24/Dr-Wieslaw-Maslowski-ice-free-summer-arctic-2013-or-sooner-loss-of-reflectivity-non-linear>



(3)補足:勿論大問題は❷**信憑性**、筆者は100%の証明は得て居ない。だが間違いである証明はより不可能だろう。9/29国連総会前に日米指導者は決意を持って望むべきだ期だ。今一番最大の懸念は手遅れである。

付録1：鳩山首相とオバマ米国に関する**特大緊急予言**あり!!!。

<http://www.prisonplanet.com/russian-professor-collapse-of-america-could-begin-in-two-months.Html>

Russian Professor:**2ヶ月以内に米国の崩壊開始.**

Doomsday author says Obama is doing nothing to forestall disintegration



Paul Joseph Watson, [Prison Planet.com](http://www.prisonplanet.com), September 1, 2009

付録2：鳩山民主党も日本国民も米国や国内マスコミの恫喝、揚げ足取りには動くな、  
真に恐れるべきは唯一つ！、己の信条と現実判断の真偽のみだから徹底した議論を!、

308 議席大勝利後に、米国は己利害に絡む内容 {鳩山氏の米国の市場競争原理や過去の米軍基地等への否定的見解} に対して一斉批判、どれも取るに値しない内容ばかりだ、  
国内マスコミは未だ政権交代の意味を理解できず、懲り固まった頭は何ら交代していない。

付録3：その民主党にも投票国民にも警告する!!!

選挙結果は最善で正しいが、それでこれから世情が良くなる訳でない(勿論、従来踏みにじられてた税金投資無用の制度的社会正義公正さというソフト面は徹底追求改良せねばならない!)、だがハード面(有資金の経済領域)では、米国と世界が更に一層の経済破綻に進行するからだ。これは民主党議員&国民が如何に有能尽力にても、国民に従来生活水準を保証できる事などで到底無いだろうぐらいの歴史転換に移行するだろう。しかも決断対処の時間はさしてないくらいに変化は急襲するだろう。だからできる対象を絞り込む事だ。

- (1)政府対策は施工されるが失業率はこれからも伸びる、贅肉企業環境は悪化だからだ、日本は生活必須産業(生存資源産業)を削り、贅沢品産業特大化だから反動は大きい!  
しかも国庫地方税収はひどく落ち込む、そこで公債になれば金利負担も上昇、...
- (2)だが国民生活保証策=最低限度消費市場保証=最低経済回轉保障に通じる最善策!  
最低経済圏雇用は確保される。残る雇用増手段はその仕事共有できるか、否かだ。  
要するに小さくなった一つのパイを分割配分する以外に無い、政治家でなくて今度は国民自身が問われるモラル是非の問題になる。最終的には富裕層税負担にも及ぶ。  
最低限度回轉経済の通貨政策??、輸出入通貨問題も??

民主党の生活第一政策(需要者優勢原理)はこの原理からして正しい!!!

\*従来自民供給側重視経済(生産基盤投資)は逆さま、消費に回らない富裕層のみに富過剰蓄積(海外投資資金化)、無用箱物と田畑河川山野という緑地生存資源をセメンアスファルトで潰すは亡国政策、今、窮乏地方は従来の公共工事飢餓感、だが無用箱物は国を潰す。  
無用公共事業よりも生活保護の方が遥かに安上がり実効的、

- (3)民主党マニフェストは根幹基礎部分以外では環境激変で細部変更改変が避けがたい。

- (4)米国\$インフレ暴落が起こる、なにしろ1京円と今の米では返済不可能だからだ。

政府\$を印刷発行する以外に無いからだ。米は新札用意に向くだろう。その時は\$は紙くず、債権者は相応等価の実物資産返済を求めよう。

- (5)北極融解を許容すると人類救済不能、その決断は80%以上化石エネ削減世界統制、この時は世界は全て国家準戦時統制経済体制になる。想定シュミレーションは超大規模、宇宙人的才能専門家集団が必須、戦争なき国民準皆兵制になれば皆生き延びれる可能性が、